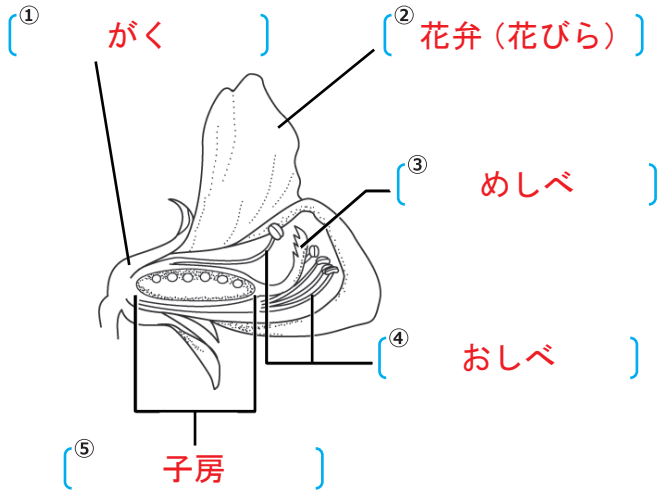
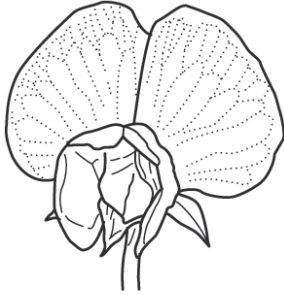


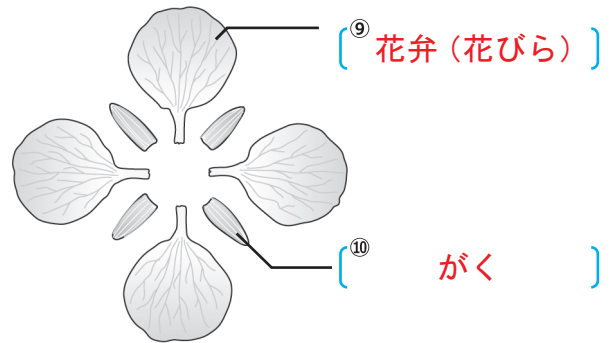
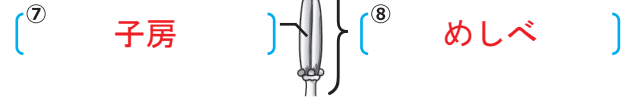
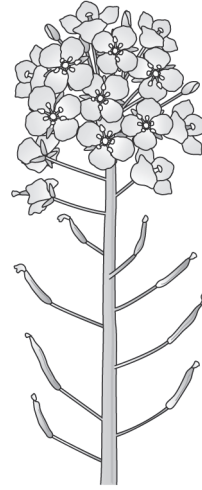
花のつくりと働き (1)

【1】次の図は花を構成している様々な部位である。それぞれの名称を答えなさい。

■エンドウ



■アブラナ



【2】次の文章は花のつくりについて説明したものである。

() に当てはまる言葉を書きなさい。

- (1) 花のつくりは、外側から順に、(がく) → 花弁 → (おしべ) → めしべ の順についているものが多い。
- (2) めしべのまわりにあって、花粉をつくるのは (おしべ) である。
- (3) おしべの先にあるふくろを (やく) といい、ここに (花粉) が入っている。
- (4) めしべの先を (ちゅうとう 柱頭) といい、花粉がつきやすくなっている。
- (5) めしべの根元のふくらんだ部分を (しぼう 子房) といい、この中にはいずれ種子となる (はいしゆ 胚珠) が入っている。
- (6) 胚珠が子房でつまれている植物を (ひし 被子) 植物という。